

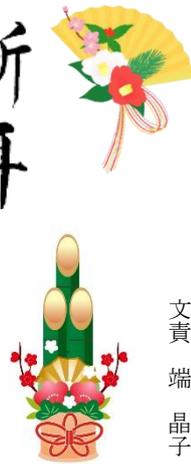
今年はへび年。へびが脱皮することから「復活と再生」を意味するため、新しいことが始まる一年だと言われています。新しく何かを始めたり、挑戦するのも良いかもしれませんね。



年長児がさを織りで織った布で作った「親子へび」

新しい一年が始まりました。今年もめだかくらぶのみなさんと一緒に元気に楽しく過ごしていきたいと思えます。子どもたちにとって、また保護者の皆様にとつて笑顔溢れる年になりますよう、お祈り申し上げます。

新年
あけまして
おめでとう
ございます



文責 端 晶子

めだかくらぶ



ちょこっとコラム

子どもたちの明るい未来

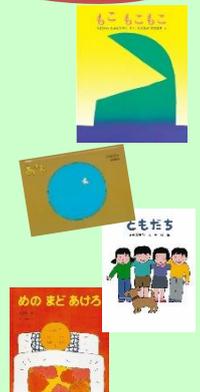
谷川俊太郎さんが昨年11月、92歳でお亡くなりになりました。谷川俊太郎さんは言わずと知れた詩人であり、翻訳家で絵本作家です。子どもたちが大好きな「ももこもこ」「めのまどあけろ」「あな」「ともだち」などたくさんさんの絵本があります。そして数えきれない詩も残されていますが、ここで一つだけ紹介したいと思います。

せんそうしない

ちようちよと ちようちよは せんそうしない
きんぎよと きんぎよも せんそうしない
くじらと くじらは せんそうしない
すずめと かめめは せんそうしない
すみれと ひまわり せんそうしない
まつのき かしのみ せんそうしない
こどもと こどもは せんそうしない
けんかは するけど せんそうしない
せんそうするのは おとなと おとな
じぶんの くのを まもるため
じぶんの こども まもるため
でも せんそうすれば ころされる
てきの こどもが ころされる
みかたの こどもも ころされる
ひとが ひとに ころされる
しぬより さきに ころされる
ごはんと ばんは せんそうしない
わいとと にはんしゅ せんそうしない
うみと かわは せんそうしない
つきと ほしも せんそうしない



「せんそうしない」
講談社
文：谷川俊太郎
絵：江頭路子



なんだか考えさせられる詩ですね。昨年末には日本の原水爆被害団体がノーベル平和賞を受賞したニュースは記憶に新しいですが、今この地球上で戦争をしているところがあります。なかなか終わらない先の見えない状況です。谷川俊太郎さんは次のようなことを言われています。

「理由もなく、戦争をするのはいいことだ、どんな戦争をしようと考えている人はいないと思う。でも、正しい理由があれば戦争をしてもいいと考えている人は多い。相手をやっつけなければ、こつちがやっつけられてしまうから、したくないけど戦争をしているというわけだ。ぼくら人間は大昔からそうやって戦争をしてきた。戦争がいやだ、戦争はしたくないと思いつながら。」

どうしてだろう？それは人のこころのなかに、平和がないからだと思おう。(中略)
まず始めに、こう考えてみたらどうだろう？戦争はじぶんのこころのなから始まる。戦争をひとのせいにして、じぶんのせいだと考えてみる。

ひとをにくんだり、さべつしたり、むりに言うことをきかせようとしたり、じぶんのこころに戦争につながる気持ちがないかどうか。じぶんの気持ちとせんそうはかんげいしないと考えるかもしれないが、それでは戦争はなくならない。

まずじぶんのこころのなかで戦争をなくすこと、ぼくはそこから始めたいと思う。」

「おにいちゃん、死んじゃった」 谷川俊太郎・詩
教育画劇 あとがきより抜粋

世界中の子どもたちが笑って暮らせる平和の世界にするために、戦争を人のせいにはせず、まずは私たちも自分のこころのなかで戦争をなくすことから始めたいですね。

そして、世界中の子どもたちが明るく希望に満ちて暮らせる一年間になりますように。

先月のめだかくらぶ

「楽しいつどい」をおこなった12月のめだかくらぶ。9組の親子の参加がありました。ほんの少しの時間ですがお子さんから離れて、お茶を飲みながらクリスマスの製作をしていただき、最後にみんなで歌いながらパネルシアターを観ました。製作をしながら会話ははずんでいました。忙しい毎日を過ごしているお母さん方、ちょっとでも息抜きができる時間になったとしたら良かったです。



クリスマスの飾りを
作りました

今月の楽しみみプログラム

1月17日(金)
10:00~11:30



『発達に合った絵本
おもちゃ選び』です。

(予約は必要ありません)

※1月のふれあいランチは定員いっぱいになりました。2月は14日(金)です。1カ月前から予約ができます。(先着3名、1食250円)

お申込み・予約は 練馬区立豊玉保育園
03-3991-4484